

<p>教育学・心理学</p>	<p>【代表的な研究テーマ】</p>
<p><b>keyword</b></p>	<p>□ 里山活動を通じた持続可能なライフスタイルの検討 □ 学校教育におけるものづくり学習に関する研究</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 森林環境</li> <li>■ 里山活動</li> <li>■ 家具制作</li> <li>■ 家具デザイン</li> <li>■ ものづくり学習</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>課題解決に役立つシーズの説明</b></p>
	<p><b>里山活動を通じた持続可能なライフスタイルの検討</b></p>
<p><b>岳野 公人</b> Kimihito Takeno</p>	<p>持続可能なライフスタイルの提案の一つとして、自ら使う家具や生活道具を制作するための教材やプロジェクトを進めています。特に、一本の原木を森林から伐採し、手作業で椅子を作り上げていくプロジェクトは、持続可能なライフスタイルの構築に重要な提言をするものであると考え、実践を積み重ねています。</p> <p>また、スウェーデン、アメリカにおいて家具制作や家具デザインを学び、現在も制作活動を継続中です。</p>
<p>教育学部 教授</p>	<p><b>学校教育におけるものづくり学習に関する研究</b></p>
<p>【専門分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術教育</li> <li>・環境教育</li> <li>・家具制作</li> </ul>	<p>学校教育の一端を担う技術科教育について、学習者の思考過程や技能獲得について研究しています。特に木材加工に関するものづくり学習の設計段階における学習者のイメージやプランについて焦点を当ててきました。これらの研究の結果、学習者は設計段階を重要と認識はしていても、作業をはじめたい衝動が強く、初学者にとって設計段階の学習は、順序性や教材提示の検討が示唆されています。</p>
<p>【プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●1999年 金沢大学 教育学部 講師</li> <li>●2002年 金沢大学 教育学部 准教授</li> <li>●2003年 兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科 学校教育学博士</li> <li>●2008年 College of the Redwoods Fine Woodworking Program, California, USA 研究員</li> <li>●2011年 愛知教育大学 准教授</li> <li>●2013年 滋賀大学 教育学部 准教授</li> <li>●2015年 滋賀大学 教育学部 教授</li> </ul>	